

2023年 3月 5日 《 誕 生 祝 福 式 》

主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 洋子姉

賛 美 聖歌638番 ~静まって知れ~

使徒信条

聖書朗読 民数記21章4~9節

特別賛美 倉富亮太兄&礼加姉ご夫妻 (バイオリン)

メッセージ 「仰ぎ見れば生きる！」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌392番 ~勝利、感謝、主に栄光~

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 賛美 「あなたはわが力」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆
《今週のお知らせ》

★本日午後1時~「聖書の学び会」が行われます。担当：青木姉。ヤコブ書2章。

☆今週の祈り会：○早天祈禱会、明朝6時。◎木曜祈禱会：①午前10時半、

②夜7時半（大和祈禱会ライブ映像）。 ○準備祈禱会：土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝では聖餐式。午後は執事会（1時）。(司会:白川兄/祈禱:石井兄)

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [3/5-12]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	民数記 26-28	29-31	32-33	34-36	申命記 1-2	3-4	5-7	8-10
新約								
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「仰ぎ見れば生きる！」

～見上げるだけで救われる！何という恵み！～

「モーセが荒野で、青銅で作った蛇をさおの先に掲げたように、わたしも木の上に上げられなければならない。わたしを信じる人がみな、永遠のいのちを持つためです。」実に神は、ひとり子をさえ惜しまず与えるほどに、この世界を愛してくださいました。それは、神の御子を信じる者が、だれ一人滅びず、永遠のいのちを得るためです。

ヨハネによる福音書3章14-16節 [リビングバイブル]

イエス様は有名なヨハネによる福音書3章で、御自身が十字架に架けられるのは、まるでそれが、旧約聖書民数記21章で毒ヘビに噛まれたイスラエル人たちを救うために高く掲げられた青銅の蛇のような意味があることを語られました。

約束の地に向かって進んでいたイスラエルの民は40年に渡って荒野をさまようことになりましたが、この毒ヘビの事件が起ったのは、アロンも死んで、大分時間が経過していた時期の出来事だったかもしれませんが、40年間の荒野での放浪の時期は本当に何のために自分たちは頑張っているのかが見えない時期だったと思います。エジプトを脱出したときの世代は次々に荒野で死に絶えていくという、約束の地、ゴールに入ることができないと結論付けられてしまった世代は、目標が完全に取り除かれてしまったため、自分たちの生き方を方向付けることは本当に困難な世代であったと思われる。しかし、先週もお伝えしたように、自分たちの子どもたち、次世代の者たちは約束の地へ入ることができるということを確認されていたから、次の世代の者たちに約束の地の希望を語り続けたことでしょう。しかし、それに関わらず、彼らの中には不平不満が尽きませんでした。奇跡とも言える、天からのマナも「この粗末な食べ物」とその頃には与えられるのも当たり前という感覚になっていたのかもしれませんが、まるで、自分は何の食物も水もない荒野で生かされていることを忘れていたかのような贅沢な文句をモーセに対して言い続けます。たとえ、世代が代わったとしても、相変わらず、神様に対して失礼なことを言い続けるイスラエルの民たちです。

そんな彼らに天から火の蛇、毒ヘビが送られました。その蛇はもちろん苦しい存在でしたが、彼らにとっては必要なメッセージを伝える天からのメッセンジャーでもありました。荒野に生きるということはまさに、毒ヘビに噛まれて瞬時に命が取られるような生活、死と隣り合わせの生活なのだということを悟られるようなできごとでもありました。彼らは心にそのことを悟ったのか、すぐに悔い改めて、モーセに涙ながらに助けを求めました。しかし、その助けを受けるためにどうしたでしょうか。モーセが人々に癒しの祈りをして回ったでしょうか。そうではなく、彼らに一つのアクションを求められました。それは、モーセが青銅で造った竿にかかった毒ヘビのオブジェを見上げることでした。まさにこれが十字架上でイエス様のお姿でした。そのお姿を見上げるだけで永遠の世界が開かれる道が整えられたのです！